



がんばれ！詫中生！ 保護者・地域の方々からの応援メッセージ

第3号で、総体・コンクール等が中止になった悲しみ、それでも最後の代替大会に向けて、また後に続く後輩のために、必死に前を向こうとする3年生の思いを紹介しました。あわせて、保護者の皆様や地域の方から、生徒たちへのメッセージをお願いしました。

さっそく、たくさんの応援メッセージありがとうございました。寄せられたメッセージの一部を紹介したいと思います。

- 3年間の練習の成果を交流試合で発揮して、悔いの残らない試合にしてください。応援しています。
- 学校が休みの日も早起きして自転車に乗り、たくましく家を出る姿に成長を感じる日々でした。お弁当の用意や送迎など、もっと子供たちのがんばりを支えたい、試合を応援したいなど、中学生生活に関わることができて幸せです。総体での晴れ姿だけではなく、高校生活など未来の晴れ姿に期待したい今日この頃です。
- コロナウイルスの流行で、いろんな大会が中止になり、とても辛いと思います。でも、今までの練習やがんばりは決してムダにはならないし、社会人になった時にその経験は絶対役に立ちます。またみんな笑顔で生活ができる日を目指していっしょにがんばりましょう。
- 3年間一生懸命頑張った部活の集大成として誰もが有終の美を飾りたかった事でしょう。しかし、学校通信の中で、皆さんが現実をしっかり受け止め前向きな考えを持たれていることに感銘を受けました。3年間で培われたものは決して無駄にはなりません。今、こうして健気にも強い心を持つ皆さんは、大切な仲間との思い出、喜びや悲しみ、苦しみ、達成感などたくさん得るものがあったと思います。これからも3年間の経験を糧に頑張ってください。
- 今年3年生だった人は、悔しい、悲しい思いをたくさんしたことと思います。そこで感じた思いは、誰もが感じられることではありません。持っていくことのできない感情を何とか折り合いをつけて前に進むという経験は、これからの人生で何かまた壁にぶつかった時に自分で乗り越えられる力をくれたと思います。なんでと思いながらも前に進んでいくことが出来るみなさんを、きっと周りの人たちは、励まして一緒に泣いて見守ってくれています。今できることをがんばってください。
- 総体がなくなってしまったのは、とても残念だと思うし、私も中学生の頃は総体を目指して部活をがんばっていたので、それがなくなってしまったと考えると、今まで何のために頑張ってきたのか、とか思うてしまうと思います。けど、この3年間の部活で学び、努力したことは、これからの人生に生きてくると思います。だから、残りの部活は、後悔なく最後までやりきってがんばってほしいです。そして、勉強も頑張ってください！応援しています。
- 新しい目標に向かって頑張ってください。
- あたり前のことがあたり前じゃない時代。一生に一度きりかもしれない事態。だからこそ、ずっと強く心に残る時間。最後の舞台のカタチは変わっても、将来ずっと忘れない思い出に変わると思います。これからのあなた達を楽しみにしています。



